

「森銑三刈谷の会」だより No. 30

発行 2024/4/13 (月刊・メールでの投稿歓迎)
例会 第3土曜日 14:00-16:00 市中央図書館 参加自由

バックナンバー 刈谷市中央図書館>森銑三刈谷の会
共同代表 神谷磨利子・鈴木 哲 tetsu_s@katch.ne.jp

30:2024/3/16 (土) 鈴木哲「永井荷風が森銑三を『真の学者』と呼んだ日」：参加 14人

鈴木哲

ウィキペディア(Wikipedia)「森銑三」<人物>に「『赤い鳥』への寄稿で知られる童話作家の森三郎は弟である」(刈谷偉人伝その4『森銑三と森三郎兄弟』刈谷市)、「永井荷風は『森さんのような人こそ、真の学者である』と評している」(出典なし)、「江戸風俗研究家・漫画家の杉浦日向子[1958-2005]は森を深く敬愛」(同)とある。杉浦日向子については例会26(2023/12/16)で出典を明らかにした。「杉浦日向子評『偉人暦』上下(中公文庫)『毎日新聞』(1997/2/2:9)である。63歳違いの二人に面識はない。

「真の学者」言説は永井「断腸亭日乗」、森(1990)『思い出すことども』と相磯凌霜(1893-1983)記述などから下記を確かめた。

- 1944/10(推定) 永井、森「真の学者」を相磯に言
- 1970/5 相磯、掃苔会(森出席)で永井「真の学者」
- 1970/12 相磯「荷風先生と森さん」『森銑三著作集』月報1
- 1972/2/1 河盛好藏、読売文学賞記事(読売新聞夕刊 p.7)
- 1985/3/8 『サンケイ』『中日』『毎日』など訃報記事
- 1995/10/21 日本経済新聞(朝刊)「春秋」森銑三100周年記事

1944年の言は相磯が26年後に森に伝え、『森銑三著作集』月報に記述し、著作集を読売文学賞に推した河盛が継承、森訃報記事で一般化した。1995年の日本経済新聞「春秋」は、刈谷市中央図書館で開催された「森銑三生誕百年没後十年記念展 併催 森三郎展」の紹介である。

永井を研究する研究者は多いが、永井と森の関わりを調べる人間は刈谷市(生誕地)と藤沢市(晩年地)の研究者くらいであろう。「真の学者」は「[小説] 森銑三・よし・次郎と森三郎」森三郎刈谷市民の会『かささぎ』6(2024):24-31でも扱っている。

発表は同表題の刈谷市郷土文化研究会『かりや』45(2024):59-66 発行に先立って行った。紙幅のため読売(1972/2/1 夕刊)河盛、読売(1972/2/8 夕刊)森銑三著作集の森銑三氏、毎日(1975/3/17)在野を貫いた<本の虫>、日本経済(1995/10/21)「春秋」は会だけの配布資料である。

『中日新聞』(2024/3/8:23)「ふれあい交差点」が例会を紹介くださり、永井の関係者など3人の新規参加があった。「断腸亭日乗」を読みその深淵を感じた。

荷風『断腸亭日乗』の森銑三

飯田芳子

荷風『断腸亭日乗』(日記)と銑三『思い出すことども』によって大正14年(銑三回想は昭和2年)に始まった「交流」が語られた。昭和19年は半年間に10回も銑三が登場する。「日暮に至る」とあり、話が弾んだのであろう。荷風は銑三を弟子に語っていた様子が窺え、興味深い。東浦町緒川の了願時へ荷風の先祖の墓を訪ねたことがある。荷風系統によって管理されているとばかり思っていたが、当日ご出席の永井勝(まさる)さんのお話から、荷風次男系統によるものであることを知った。

無駄と思えることから思わぬ発見が生まれるらしい

神谷明子

銑三さんは読書が大好きだから関係なくても無駄と思えるような本もたくさん読まれていたんですね。偉大な人は無駄と思えることが大好きらしい!! その中から思わぬ発見が生まれることがあると聞いたことがあります。

私は生活に追われているので、お話を聞かせていただくことが発見で、また新しい発見ができることを楽しみにしています。

永井荷風と森銑三との不思議な縁に感銘

神谷恵美子

永井荷風にも興味を持ちました。人と人との縁は不思議なものがあります。銑三さんを研究していく中で、業績と人となりを知ることが出来、感銘を受けます。

予定

- 31:2024/4/13(第2土) 飯田芳子「森銑三と博物学者・木村兼葭堂(1736-1802)」
- 32:2024/5/18(土) 村瀬典章氏「刈谷図書館と村上文庫展」
- 33:2024/6/15(土) 鈴木哲「森銑三の百科事典項目『大田南畝』」
- 34:2024/7/20(土)、35:2024/8/17(土)、36:2024/9/21(土)

発表者募集中：題目例示

「森銑三と外山滋比古」「森銑三と掃苔会」「森銑三の親友柴田宵曲」「森銑三の西鶴『一代男』一作説」「森銑三『偉人暦』の十月三十日中断」「森銑三と柳田国男」「森銑三と英語：宮原晃一郎・萩原恭平」

上記以外もちろん結構です。ぜひお声がけください。